



## 平成 27 年 年頭挨拶

「40周年を迎え  
新しいステージに  
歩を進めよう」

(協)熊谷流通センター  
理事長 大久保 和政



組合員の皆様には、ご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、組合運営にご協力いただき、改めて御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内経済としては、一昨年から実施されたアベノミクス効果が業種・業態間のバラつきを埋めきれないこともあって、全般的な回復に遅れが見られるものの、足元では輸出が持ち直し、生産も反転増加するなど明るい兆しも現れております。

アベノミクスに対する評価はいろいろあると思いますが、長年続いたデフレを大胆な金融緩和で脱却させるという手法、そして政府・日銀が連携して徹底的な円安・株高誘導を続けることで景気回復させるという信念を内外に知らせたこと、その結果、日本経済に再び希望を持たせるような大きな効果をもたらしたという点で、私は評価したいと考えています。

アベノミクスは、実施期間の成果と、さらなる推進への信任を国民に問いかけるという形で、昨年末、衆議院議員選挙が実

施されたことは記憶に新しいところでもあります。

現在のGDPは、直近四半期が前期に続き伸び率マイナスを示したことで、消費税増税後の個人消費と地域経済の低迷が未だ深刻な状況にあるとされていることは残念なことでありますが、円安・株高の基調は本年も続き、早晩、実体経済への反映が進むものと思われま。したがって今後は、大企業にとどまらず中小企業、とりわけ円安メリットを享受しにくい企業や地方への浸透を最重要に、また、人口減少の歯止めと地方創生なども絡めた具体策として早く進めてほしいと考えています。

ところで、本年、当組合は団地開設40周年を迎えることとなりました。これを祝い、組合は理事の皆様等とご相談し「40周年記念特別委員会」を発足させ、式典・記念誌・周年記念問屋町祭り等の行事を通して、内外に感謝の意をお伝えし、これまでの組合活動を総括したいと考えております。

また、昨年発足させた団地再整備事業化検討委員会では、熊

トピックス 2p  
平成 27 年 年頭所感

トピックス 3p  
第 4 回組合総合防災訓練  
青経会視察研修記

ニュース 4p  
カーシェアリングのお知らせ

谷市と情報共有しながら、秩父鉄道新駅建設を契機とした駅周辺の開発、および組合周辺の開発等について情報を整理、将来の姿を策定する作業を進めているところでもあります。これまでの検討の集大成として、将来の「熊谷市東部地区」の在り方、組合が進めている「安心・安全まちづくり」、首都圏バックアップ機能等の位置づけを盛り込んだ新たな組合の姿を、記念式典で皆様にお示ししたいと思っております。

40年という節目を経て、皆様とともに新たなステージに歩を進めることができるよう、「情熱・協調・努力」を尽くして精一杯取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層のご理解とご協力をお願いするところでございます。

結びに、本年一年が、組合員の皆様にとって価値ある一年となりますよう、並びに、組合員皆様のご発展、社員やそのご家族のご健康、ご活躍を祈念いたし、新年のご挨拶といたします。








# 平成27年 年頭所感


役員の皆様に年頭所感を語って頂きました。


◆は日経平均株価予想（平成27年3月末終値）  
◇は円ドル相場予想（平成27年3月末終値）


 **理事長 大久保和政**  
40周年を迎え新しいステージに歩を進めよう  
◆ 17,800円 ◇ 118.00円


 **理事 武藤 正**  
正しい商道に徹して  
悔いなき人生を送ろう  
◆ 18,000円 ◇ 126.00円


 **副理事長 藤澤 貞彦**  
変化を敏感に察知し、新たなビジョンを打ち出す。  
◆ 17,500円 ◇ 115.50円


 **理事 小林 肇**  
「コツコツ」とノロノロと徐行経営で次の一歩を踏み出します。  
◆ 17,000円 ◇ 117.00円


 **副理事長 清水 龍男**  
基本に忠実、凡事徹底。  
◆ 17,400円 ◇ 114.00円


 **理事 小菅 克祥**  
熊谷流通センターの更なる発展の為、精一杯汗をかきます！  
◆ 16,800円 ◇ 124.00円


 **副理事長 石山 洋一**  
時流ではない 時中である  
「一意専心 君子、時中す」  
◆ 17,000円 ◇ 110.00円


 **理事 不破 武久**  
快適、快活、活力有る対応  
◆ 15,800円 ◇ 109.50円


 **理事 中澤 実**  
提案力・即応力・共感力を磨き、トータル品質をアップする。  
◆ 15,600円 ◇ 104.00円


 **理事 岩崎 研太郎**  
新年 変わらぬ事と変えぬ事、変える事と変わる事その分別に精進  
◆ 18,000円 ◇ 120.00円


 **理事 藤間 憲一**  
変化で会社を元気に  
本気の取組みで次世代モデルづくり  
◆ 16,200円 ◇ 113.00円


 **監事 野原 治人**  
常に「和して同ぜず」の物差しを持つ  
◆ 19,500円 ◇ 121.00円


 **理事 佐藤 良孝**  
プロに徹せよ！  
◆ 18,500円 ◇ 120.00円

 **監事 野村 泰豪**  
上善は水のごとし  
◆ 18,333円 ◇ 123.00円

 **理事 飯島 賢二**  
「あらたまの春ともなりぬればいとめでたし」本年もよろしく願い致します。  
◆ 17,900円 ◇ 115.00円

 **専務理事 及川 亨**  
今年も安心・安全まちづくりを目指します。  
◆ 14,800円 ◇ 110.00円

 **理事 宮川 進**  
激動と変革・闘争と逃走  
ネガティブとポジティブの調和  
◆ 17,800円 ◇ 118.50円

 **事務局長 仲俣 巧**  
円滑な運営  
◆ 16,800円 ◇ 118.60円

## 第4回組合総合防災訓練

組合では、10月28日(火)に、第4回総合防災訓練を問屋町内で実施した。当日は、熊谷中央消防署の原口副署長をはじめ6名の消防隊員にお越しいただき、参加組合員数約50社、参加従業員数約130名により、訓練が行われた。

主な訓練として、負傷者発生を想定して救出から車イスで搬送する負傷者救出搬送訓練、テント等を設営し避難者を受け入れる総合避難場所設営訓練、各ブロックから災害対策本部へ安否情報を無線機で報告する情報伝達訓練を地

震発生から約40分で行われた。

すべての訓練参加者が総合避難場所へ避難後、消防隊員指導による、応急処置訓練(AED)および消火訓練(水消火器)を、一度も体験したことのない参加者を中心に実施した。

最後に原口副署長から「回数を重ねることで訓練の精度が着実に上がってきている」と講評をいただき、さらなる防災意識の高揚を図った。訓練参加者全員に防寒断熱アルミブランケットを配布し、すべての訓練が終了した。



## 青経会 アンコール・ワット視察研修記

青経会交流委員長 江森 直人

**9月20日** .....  
世界文化遺産のひとつとして知られる「アンコール・ワット」を視察する為にカンボジアに向かったのである。日本からの直行便が無いので、成田空港からハノイで乗り継いでシェムリアップ空港へ。朝8時に出発して到着したのは夕方5時、時差が2時間遅れなので移動時間は11時間という事になる。

**9月21日** .....  
クメール王国の王、ジャヤバルマン7世(1181~1291)が築いた王都である「アンコール・トム」を見学。周囲は12km、広さは9平方km。高さ8mの頑丈な城壁内には観世音菩薩の四面仏尊顔を祀る「バイヨン寺院」があり、その北側には王族たちの住まいだった「王宮」等の建造物が建っている。

映画の舞台ともなった「タ・プローム」を見学。長い間ジャングルの中で放置されていたせいか、巨大な榕

樹が遺跡に絡み付き、得も言われぬ神秘的な世界を創り出している。現在は自然と遺跡の共存を目指し、損壊部分はそのままにする方針がとられている。

アンコール遺跡群の中でも最大の規模を誇る宗教寺院である「アンコール・ワット」を見学。1113年に国王に即位したスールヤヴァルマン2世が約30年間をかけて建造。ヒンドゥー教の神ヴィシュヌに捧げられ、王の死後は王を祀る霊廟となる。寺院全体の面積は200ha、東京ドーム15個分の広さ。寺院内部はヒンドゥー教の宇宙観によって構成される。中央部に近づくほど高くなり、中央の5基の祠堂は須弥山(ヒンドゥー神話でヴィシュヌ神が降臨する山)を表し、周壁はヒマラヤの霊峰、環濠は無限の海を象徴する。寺院はクメール建築の傑作といわれている。

**9月22日** .....  
早朝5時にアンコール・ワットの朝日を見学に向かう。年に2日、春分の日と秋分の日、西参道から正面の中央祠堂から昇る朝日を見る事が出来るのだ。残念ながら雲が多くて綺麗な朝焼けは見ることが出来なかったが、荘厳な雰囲気は堪能する事は出来た。

「シルクファーム」でシルクや民芸品の工房を見学。東南アジアでシルクといえばタイシルクが有名だが、カンボジアのシルクも美しさと芸術性は世界的に高いレベルなのだそう。 「オールドマーケット」で御土産を物色してから空港に向かい、夜8時半の飛行機で帰路に着く。

**9月23日** .....  
朝7時過ぎに成田空港に到着し、解散となった。



## カーシェアリング のお知らせ

平成26年12月1日(月)より、カーシェアリングを開始しました。「急に車を使いたいけど、車がない」などのときには、カーシェアリングをご利用ください。利用方法について、以下までご連絡をお願い致します。

### お問合せ

(株)トヨタレンタリース新埼玉  
レンタル営業部 担当:関塚 健介氏  
☎:048-643-8282  
(平日9時~17時)



## 理事会報告

### 9月16日理事会

#### 《報告事項》

- ・カーシェアリングの導入について
- ・街路灯の更新ならびに防犯カメラの設置について

### 11月18日理事会

#### 《議案》

- ・新規加入組合員の承認について原案通り承認

## 青経会例会

- ・8月11日(月)  
視察研修  
野村グループ新社屋・テナント視察
- ・10月7日(火)  
講演会  
「新しい環境ビジネスモデル」  
講師:(株)熊谷清掃社 西野社長
- ・11月11日(火)  
講演会  
「エネルギー問題について」  
講師:東京ガス(株)部長 銭林宏氏

## 集団健康診断実施

組合の福利厚生事業の一環として行っている定期健康診断を、ティーエムクリニックの医師・看護師20名により10月21日・22日の2日間実施し、団地内企業の社員約560名が受診した。



## 春秋会・青経会合同忘年会

去る12月3日、春秋会・青経会合同の忘年会をホテルガーデンパレスで開催した。

開会前のアトラクションとして、アンヌールのメンバーによるベリーダンスを上演し好評をえた。

50名の出席者による宴は、大いに盛り上がり、親交を深めた一日となった。



## 事務局日誌

- 9月4日 青経会研修例会
- 11日 正副理事長会議
- 16日 理事会
- 20日 青経会視察研修会 ~ 23日
- 10月1日 防災担当者会議
- 7日 正副理事長会議  
青経会10月例会
- 9日 商団連関東ブロック会議 ~ 10日
- 20日 団地再整備委員会
- 21日 健康診断 ~ 22日
- 28日 防災訓練
- 11月11日 正副理事長会議  
青経会11月例会
- 18日 理事会
- 20日 カーシェアリング説明会
- 21日 防災訓練反省会
- 28日 広報等小委員会
- 12月3日 正副理事長会議  
春秋会・青経会合同忘年会
- 9日 青経会スタッフ会議
- 10日 給油・物流委員会
- 15日 総務・環境委員会

## 組合員の動き

### 新規加入

株式会社プロト技研

代表者 古谷 民雄 氏

業 種 ウレタン樹脂・発砲製品の原料開発及び成形等

住 所 熊谷市間屋町2-2-6

26年12月

### 代表者変更

カネコ種苗株式会社 代表者

金子 正明 氏から

金子 昌彦 氏へ

26年8月

きねや足袋株式会社

代表取締役会長 中澤 憲二 氏

代表取締役社長 中澤 貴之 氏

26年9月

コマツリフト株式会社 熊谷支店長

羽田 淳一 氏から

相田 光夫 氏へ

26年11月

### 合併・統合および社名変更

株式会社サンペックスが、株式会社イストと合併

新社名 株式会社サンペックスイスト

代表取締役 宮野 尚 氏

26年9月

関東国分株式会社が、新潟国分株式会社と合併し、同時に甲信国分株式会社長野支店の事業を統合

新社名 国分関信越株式会社

代表者 大久保 徳政 氏

26年10月

### 脱 退

益榮商事株式会社

平成26年12月